

News Release



平成20年3月25日
経済産業省

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5件
(うち石油ストーブ(開放式) 1件、石油給湯機付ふろがま 1件、
カセットこんろ 1件、屋外式ガス湯沸器(都市ガス用) 1件、
ガスこんろ(都市ガス用) 1件)
 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 5件
(うち介護ベッド用手すり 1件、照明器具 1件、空気圧縮機 1件、
電気こんろ 1件、電気洗濯乾燥機 1件)
 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 6件
(うちノートパソコン 1件、エアコン(室外機) 1件、発電機 1件、
電気ストーブ(カーボンヒーター) 1件、電子レンジ 1件、
介護用ベッド手すり 1件)
 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件 1件
(うち電動車いす(ハンドル型) 1件)
- ※詳細は別紙のとおりです。
5. 留意事項
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。
 6. 特記事項
(1) 株式会社ノーリツ製石油給湯機付ふろがま(管理番号 A200701143)
① 事故再発防止策について

制御弁セットに使用されているＯリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火し、器具焼損に至る可能性があります。製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象商品について無償改修を実施しています。

改修対象台数 １８０，９００台
改修率 ９４．７％（平成２０年３月１０日現在）

②消費者への注意喚起

消費者の皆様には、当該機器を含むリコール対象機器をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。なお、改修対象製品には、(株)ノーリツブランドのほか、(株)日立化成工業（現(株)日立ハウステック）ブランド、高木産業(株)の「パーパス」ブランドの製品もあります。

（株式会社ノーリツの問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－０１８－１７０

（株式会社日立ハウステックの問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５５１－６５４

（高木産業株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５７５－３９９

(2) 富士工業株式会社製電気こんろ（二口）

※（組み込まれたミニキッチンメーカーは不明）（管理番号 A200701146）

①事故再発防止策について

昭和６３年１０月以前にミニキッチン等に組み込まれて販売された電気こんろについては、体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。また、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー１３社は、６月２０日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、１００％改修を目指した抜本的対策を、７月３日及び７月３１日に公表し、改修を加速することとしています。

また、同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」についても、改修対象に加え、平成１９年８月１日に、新聞社告を掲載し、改修を行っております。

※一口電気こんろ

改修対象台数 ５３０，４０１台（全社合計）
改修率 ７８．１％（平成２０年２月２９日現在）

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台(全社合計)

改修率 24.1%(平成20年2月29日現在)

②消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品においては、上記のように火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、体や荷物が触れてしまうと知らないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の方々におかれましては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤル等に速やかに御連絡ください。

また、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールや直接訪問を行ったものの、不在等の理由で改修が出来なかったケースもあり、そうしたケースからも火災事故が複数件発生しております。製造事業者等が行う訪問改修に御協力くださいますようお願いいたします。

(富士工業株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-500-621

(小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問い合わせ先)

電話番号：03-3556-5915

フリーダイヤル：0120-355-915

(3) 介護ベッド用手すり(管理番号 A200701134)

①消費者への注意喚起

介護ベッド用手すりにおいては、過去から製品の隙間に身体の一部を挟み込む、衣服の引っ掛かり等により首を圧迫する等の重大な事故が発生しております。製品の性質上、全てのリスクをゼロにすることは困難な状況です。同様の製品を御使用の方々及び御使用者を介護するの方々には、取扱説明書、製造事業者及び業界団体のホームページに記載されている注意事項を今一度、御確認いただき、製品に関するリスクを認識し、正しく御使用ください。また、製品の使用の際に、不具合や不安等がある場合には、製造事業者又は販売事業者等に御相談ください。

なお、日本福祉用具・生活支援用具協会及び医療・介護ベッド安全普及協議会において、介護ベッドのサイドレール・手すり等による事故等についての注意喚起に関する呼びかけを行っております。

(本発表資料のお問い合わせ先)

商務情報政策局製品安全課製品事故対策室

担当：鶴岡、服部、豊島

電話：03-3501-1707(直通)